

HRGL創業5周年記念 CGフェススペシャルイベント！

第一人者(学者・行政)が語る 今後のコーポレートガバナンスの姿

2025年12月23日(火)

昼の部:10:00-11:30、夜の部: 18:00-19:30(同内容)

セミナー概要

- ◆ 2025年4月にHRGLは創業5周年を迎えました。日頃より弊社サービスに信頼を寄せていただいている企業の皆さまへの感謝を込め、本記念セミナーを開催いたします。
- ◆ 本セミナーでは、弊社CGサーバイを監修いただいている学界の第一人者に加え、経済産業省・金融庁の課長様をお招きし、CG改革の現状と今後の方向性を多面的に取り上げます。
- ◆ 前半の講演では、最新のCGサーバイで明らかになった日本企業の「現在地」を基に、取締役会、経営チーム、人材戦略・役員人財マネジメント、サステナビリティガバナンスといったテーマについて、学界の第一人者より解説いただきます。
- ◆ 後半では、経済産業省・金融庁の課長様より政策の方向性を共有頂き、今後企業に求められるCGの要件について解説いただきます。

参加方法

本セミナーご案内ページにお申込みフォームへのリンクがございますので、そちらからお申込みください。

※アーカイブ配信の案内をご希望される場合も、下記リンクよりお申込みください。後日、アーカイブ視聴登録用のリンクをご案内いたします。
「本セミナーご案内ページ」:<https://www.hrgl.jp/info/info-14043/>



セミナー・アジェンダ／スピーカー紹介

ごあいさつ



日本企業が持続的に成長するには「稼ぐ力」の強化が不可欠です。本年のCGサーベイでは、取締役会5原則に基づき、現状と改革の方向性を整理しました。本セミナーでは、第一人者の知見を踏まえ、CEO・経営陣・取締役会が価値創造を加速するための示唆をお届けします。各社の「オリジナルなコーポレートガバナンス」構築の一助となれば幸いです。

**HRガバナンス・リーダーズ
代表取締役社長 CEO 内ヶ崎 茂**

上場会社の取締役会の将来



HRガバナンス・リーダーズによるCGサーベイの結果を踏まえ、日本の上場会社の取締役会の将来へ向けてのあり方を展望します。今年4月末の経済産業省による「<稼ぐ力>を強化する取締役会5原則」のねらいや東京証券取引所のコーポレートガバナンス・コードの改訂に向けての動向などを概観し、取締役会による「攻めのガバナンス」の強化を提案します。

**「コーポレートガバナンス・サーベイ」監修者
東京大学名誉教授、HRGLアドバイザリーボード
神田 秀樹 氏**

「稼ぐ力」を高める取締役会と経営陣の役割設計



企業の「稼ぐ力」を高めるには、取締役会と経営陣の役割分担を明確にし、両者をつなぐ仕組みまで含めた一体的な設計が不可欠です。本セミナーでは、CFO・CHROなどの経営機能や取締役会運営を支える専門機能(カンパニーセクレタリー等)を含むガバナンス全体の整理に加え、役員人材の育成・選抜・評価、さらに管理職人事制度の見直しに関する論点を扱います。

**「コーポレートガバナンス・サーベイ」監修者
早稲田大学商学学術院教授
久保 克行 氏(HRGL顧問)**



HR Governance Leaders
Earth Driven COMPANY

セミナー・アジェンダ／スピーカー紹介

サステナビリティガバナンスの本質と日本企業の到達点



本年3月にSSBJによるサステナビリティ開示基準が公表され、時価総額上位の企業から順次、サステナビリティ情報の制度開示が始まります。一方で、米国を中心にESGに対する逆風があるとも言われています。このような時こそ、企業にとつてサステナビリティとは何か、なぜサステナビリティガバナンスが必要なのかを改めて考えてみるべきではないでしょうか。その上で、CGサーベイの結果を踏まえて日本企業の現時点での到達点を確認してみたいと思います。

「コーポレートガバナンス・サーベイ」監修者
高崎経済大学 学長
水口 剛 氏(HRGL顧問)

「稼ぐ力」の強化に向けたコーポレートガバナンスの在り方



経済産業省が本年4月に公表した「稼ぐ力」の強化に向けたコーポレートガバナンスガイドラインと取締役会5原則の策定の背景やポイント、「稼ぐ力」の強化に向けた各企業におけるコーポレートガバナンスの取組の進め方や取締役会と経営陣の役割分担等について解説します。

経済産業省 産業組織課長
鮫島 大幸 氏

コーポレートガバナンス改革に関する金融庁の取組み



金融庁が本年6月に公表した「コーポレートガバナンス改革の実質化に向けたアクションプログラム2025」において掲げられたテーマのうち、コーポレートガバナンス・コードの改訂、取締役会の機能強化に向けた取組、サステナビリティ開示・保証について紹介します。

金融庁 企業開示課長
小長谷 章人 氏



HR Governance Leaders
Earth Driven COMPANY

HRGL Way (HRGLの目指すべき姿)

ビジョン
方向性

「ヒト」が輝く社会の
“未来設計図”を創造する

- ▶ 地球・社会・企業の持続的成長を通じて、
「ヒト」が輝く社会の“未来設計図”を描く
- ▶ 「ヒト」が輝ける未来とは、人類が幸せに暮せる世界として、
持続可能な社会である

ミッション
社会への
価値提供

企業の「サステナビリティガバナンス」のエコシステムを構築する

- ▶ グローバル大企業のサステナビリティ経営によって、日本は成長し、持続可能な社会は実現される(未来社会からの信認を得る)
- ▶ 社会課題の解決と経済の発展を両立する循環型社会の実現に向けて「サステナビリティガバナンス」のエコシステムを構築する

バリュー
共有する
価値観・役割

強靭な取締役会を実現するための“コーポレートセクレタリー機能”を担う

- ▶ ヒト・組織・カルチャーを起点としたHRガバナンス改革を通じて、
クライアント企業の“コーポレートセクレタリー機能”を担う
- ▶ サステナビリティ視点でマネジメントとガバナンスを有機的に
機能させることで、強靭な取締役会を実現する

パーカス
存在意義

企業の成長ストーリーを
描くコーポレートガバナンスの“かかりつけ医”

- ▶ クライアント企業の成長ストーリーを描く、コーポレートガバナンスの“かかりつけ医”として、“深く・濃く・長い”信頼関係を構築する
- ▶ コーチ・アドバイザー・コンサルといった特定の役割を超えて、企業をサステナブルな成長に導く“リーダーズ”としての存在

- HRGLは“かかりつけ医(黒子)”として、クライアント企業の地球視点でのガバナンス改革を支援することをミッションとしていることを踏まえ、自らのパーカスは最後に記載しています。

会社概要

社名

- HRガバナンス・リーダーズ株式会社(HRGL)
Human Resources Governance Leaders Co., Ltd.

代表者

- 代表取締役社長 CEO 内ヶ崎 茂

資本金等

- 2億4,500万円
(資本金1億2,250万円+資本準備金1億2,250万円)

アドバイザリー
ボード

- 若杉敬明(東京大学名誉教授)
- 神田秀樹(東京大学名誉教授)

サービス領域

- ボード(取締役会)ガバナンスコンサルティング
- 指名ガバナンスコンサルティング
- 報酬ガバナンスコンサルティング
- サステナビリティガバナンスコンサルティング
- コーポレートセクレタリー
- 経営執行(経営執行体制構築・サステナビリティ経営・人的資本経営)支援



HR Governance Leaders
Earth Driven COMPANY